



2022年9月5日

各位

株式会社オールアバウト
代表取締役社長 江幡 哲也
(コード番号：2454 東証スタンダード)
問い合わせ先 取締役 森田 恭弘
電話 03-6362-1300

2023年3月期第1四半期決算に関する質疑応答(要旨)

2022年8月9日に発表した2023年3月期第1四半期決算発表後に株主・投資家の皆さまからいただいた主なお問い合わせやご質問とその回答について、下記の通り開示いたします。

なお、回答内容については、時点のずれによって多少の齟齬が生じる可能性があります。直近の回答内容を最新の当社方針としております。

- Q1： 第1四半期は減収減益となったが、計画に対する進捗評価は？
A1： 売上高は、マーケティングソリューションセグメントにおいてタイアップ広告の苦戦などで若干弱含んだが、コンシューマサービスセグメントが順調に推移した結果、全体ではほぼ前年並みの水準となった。営業利益も、期初発表したマーケティング費用や人員増加等の戦略投資によるコスト増加により減益するも計画を上回る推移となり、減収減益であるものの、概ね計画通りの進捗と認識している。
- Q2： 連結取扱高が前期と今期の第1四半期で高水準になった理由は？
A2： 前期の第1四半期においては、ドコモとの取り組みで販促活動を行った影響もあり、dショッピング事業におけるサービス利用者が増加し取扱高が大きく伸びた。今期の第1四半期においても同様の施策が実施されたほか、d払いサンプル百貨店の新規出店、ドコモ広告やdポイント関連のプロモーション強化、dショッピングにおける出店数拡大等の施策が取扱高の増加に寄与した。引き続き、これらの施策継続などにより、取扱高の拡大を図っていく方針。
- Q3： 2023年3月期第1四半期 決算説明資料の19ページについて、広告単価の動向と今後の見通しは？
A3： 検索流入の堅調な推移に加えて、参照流入などの検索以外による流入も増加した結果セッション数*は伸びたが、比較的単価が低いテーマ経由での参照流入の増加により平均広告単価は低調に推移した。セッション数は増加基調で推移しており、今後も拡大を目指す。一方で広告単価については、コンテンツの強化等を通じて、より単価の高いテーマでのユーザー接点拡大や、1セッションあたりのページビュー拡大等により、セッションあたりの広告単価の向上を図る方針。
※セッション数：特定の期間にWebサイトに訪問したユーザーの訪問回数のこと

Q4： PrimeAdの進捗は？また、収益化のタイミングは？

A4： 広告代理店と提携メディアのビジネスマッチングを支援する「PrimeAd BMP」のβ版を、2020年7月より広告代理店各社へ展開してきたが、2022年8月3日より正式版として本格提供を開始した。また、8月4日には株式会社電通デジタルが「PrimeAd BMP」の先行導入開始を発表している。今後、本格的な展開を加速させ、できるだけ早期に収益化を図りたい。

▼こちらのプレスリリースもあわせてご覧ください

オールアバウト、広告代理店と提携メディアのビジネスマッチングを支援する「PrimeAd BMP」の本格提供を開始

電通デジタルが提携メディアとのビジネスマッチングを支援する「PrimeAd BMP」を先行導入

Q5： 業績予想の見直しはあるか。見直し要素として考えられるものは？

A5： タイアップ広告の苦戦など一部で弱含みはあったものの、第1四半期は概ね計画通りに進捗した。足元も特に大きな環境変化は見られず、現時点では戦略投資の実施を含め期初発表の計画からの変更はない。ただし、戦略投資、特にマーケティング費の投入については、短期的/中長期的な投資効果を考慮しながら臨機応変に実行していくため、今期業績に対する変動要素となる。

以上

- ・ 本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における情報に基づき当社が判断したものであり、マクロ環境や業界動向等により変動することがございます。従いまして、実際の業績等が、本資料に記載されている将来の見通しに関する記述と異なるリスクや不確実性がありますことをご了承ください。
- ・ これらリスクや不確実性には、一般的な業界並びに市場の状況、金利、通貨為替変動等、一般的な国内及び国際的な経済状況が含まれます。
- ・ 投資判断を行う際は、必ず当社が開示している資料をご覧ください。投資家ご自身の判断において行っていただきますよう、お願いいたします。

株式会社オールアバウト

🖥️ 企業サイト <https://corp.allabout.co.jp>

🖥️ IR情報 <https://corp.allabout.co.jp/ir/>

📺 2023年3月期第1四半期決算説明動画は[こちら](#)

📄 2023年3月期第1四半期決算説明の書き起こしは[こちら](#)

IR情報▶

